

「岡山県の生物多様性ホットスポットを訪ねて (No. 2)」草間台ーその 1 (新見市豊永)
ー大森隆志さんの作成した紹介文ー

豊永の春の山野草と言えば、セツブンソウ・アズマイチゲ・カタクリなのですが、今回はその昔「自然賛歌」でも放送されたアズマイチゲを紹介したいと思います。最近では草刈りがあまりできていないのでその当時ほどではありませんが、いまでも群生しています。「自然賛歌」の紹介文は下記のとおりです。

『《4月10日放送 (HOME)》

◎やまなみ探訪 備北路・新見

《場所》岡山県 新見市・豊永

(中国自動車道北房 I.C より車で約 20 分、新見 I.C より車で約 30 分)

◎希少な山野草たち

岡山県北の要衛・新見市の東部・豊永地区はぶどう畑が広がるのどかな里山です。

春、豊永地区には多くの山野草の花が咲き競います。

セツブンソウ、アズマイチゲ、ユキワリイチゲ、シロバナタンポポ。いずれも希少な山野草ばかり。

特にアズマイチゲの群落は、中国地方でも有数の見事なものです。

◎石灰岩大地特有の可憐な花

また、このあたりは“阿哲台”と呼ばれる石灰岩台地にあたります。

石灰岩台地特有の花・キバナノアマナの可憐な姿を見ることができます。』

少し、場所が離れていますが、ユキワリイチゲ・キバナノアマナも紹介できたらと思っています。

ユキワリイチゲ



アズマイチゲ



キバナノアマナ

